



# れんめい

- 鹿児島県看護連盟広報機関紙れんめい -



## 飛躍する年を 目指して!



☑ 新年のご挨拶

☑ 活動報告

石田まさひろ 参議院議員

友納りお 参議院議員

☑ 私の生き方経過報告④

山下 友香

☑ 研修報告

看護と政策意見交換会

看護記録

リーダー研修 III

☑ 令和5年度入会案内



鹿児島県看護協会 会長

**八田 冷子**

YATSUDA REIKO



日本看護連盟 会長代行

**富田 きよ子**

KIYOKO TOMITA



鹿児島県看護連盟 会長

**吉崎 和子**

KAZUKO YOSHIKAZI

新年明けましておめでとうございます。

本年も貴連盟と連携し、県内看護職が安心してその役割を発揮できる環境づくりに取り組んで参りますのでよろしくお願い致します。

「使命感だけではもう限界」という声のとおり、三年にも及ぶ新型コロナウイルス感染症の拡大・蔓延により、看護職の職場環境は大きな影響を受け、本県においても看護人材不足だけでなく、健康問題や離職者の増加などの課題が山積しています。

このような中、「看護職員処遇改善評価料」が診療報酬に創設される等、一部ではありますが看護の給与面の評価が具体化されました。2月7日(火)午後より今回の処遇改善の意義や今後に向けた取組についての学習会(オンライン開催)を予定しています。

高齢者の急増から、現役世代の急減に局面が変化する2040年に向け、若い世代が「看護の道を選択してよかった」と希望をもてるよう、看護の力を結集してまいりましょう。

結びに貴連盟の益々のご発展と会員の皆様のご多幸を祈念し、新年の挨拶と致します。

謹んで新春のお喜びを申し上げます。

昨年の8月1日から日本看護連盟会長代行の重責を担って活動しております。

2022年は看護職代表の「ともりのりお」氏を国政の場に送ることが出来ました。鹿児島県看護連盟会員の皆様の活動の賜物です。ありがとうございました。友納議員は当選から4か月後には参議院厚生労働委員会で看護政策について質問しました。初質問なのに堂々と発言をしている友納議員に思わず拍手をしました。その質問に答えるかのように私達の悲願でありました、国家公務員医療職俸給表(三)の級別標準職務表を改正する人事院規則が公布されました。「いわゆる寝たきり給与表」が改正されたのです。管理的立場にある看護師や特に高度の知識経験を持つ看護師給与が、高い職務級に昇格できることになりました。長年の活動の積み重ねが実を結びました。

今年の干支は「卯(うさぎ)」年です。ぴよんぴよん跳ねるうさぎのように、生き生きと健康な一年でありますように、会員の皆様のご健勝とご活躍を心よりお祈り申し上げます。本年もどうぞよろしくお願い致します。

## 兎年 ぴよんぴよん飛び跳ねる 「飛躍する年」を目指して

謹んで新春のお喜びを申し上げます

輝かしい年を迎え、皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素から、看護連盟の活動に対し、ご理解とご協力を賜り心から感謝申し上げます。

また、昨年の参議院選挙では、多大なるご支援を頂き、友納理緒を国政に送り出すことが出ることが出来ました。重ねてお礼申し上げます。当選後、厚生労働委員をはじめ多くの役目をいただき、精力的に活動しております。長らくコロナ禍におきまして、医療・看護の現場は、人材確保、処遇改善、働き方改革、法の改正等、多くの課題を抱えております。看護職代表の4名の議員の活躍に、大いに期待しましょう。

今年も、鹿児島県看護連盟は、看護協会と連携を強化し、誰もが安心して暮らせる社会をめざし、看護職が元気で働けるために、邁進してまいります。本年も変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



参議院議員

友納りお

RIO TOMONOH



参議院議員

石田まさひろ

MASAHIRO ISHIDA



衆議院議員

たかがい 恵美子

EMIKO TAKAGAI



衆議院議員

あべ 俊子

TOSHIKO ABE

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。  
コロナ禍、様々な局面で命と向き合い、看護を提供して下さっている皆さまに心より感謝申し上げます。

昨年は皆さまから力強いご支援を賜り、国会に送り出していただきました。10月3日に始まった臨時国会では、厚生労働委員会において、2回、質問に立ち、皆さまから伺ったさまざまな現場の課題をふまえ、法案がより良いものとなるよう質問をさせていただきました。本国会中には、長年の懸案事項だった国家公務員医療職俸給表（三）も改正されました。声をあげれば変わることがあります。皆さまの声をしっかりと国政に届ける役割を今後も果たして参ります。

本年、「こども家庭庁」が創設されます。こどもの命を守るため、妊娠前からの切れ目のない支援を行うため、看護職には大きな役割が期待されます。

看護の明日をともにつくりましょう。  
本年もどうぞよろしくお願ひ致します。

鹿児島県看護連盟の皆様、あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、新年を健やかに迎えられることと存じます。新型コロナ禍における多くの困難の中、地域の健康を守るために力を尽くされている皆様に心より感謝と敬意を申し上げます。

国会において、議院運営委員会理事、厚生労働委員会委員、参議院自民党国会対策委員会副委員長を拝命致しました。国会運営が円滑に進むよう交渉役として走り回ると共に、引き続き、厚生労働政策を推し進めて参ります。

昨年11月、国家公務員看護職の俸給表である医療職俸給表（三）の昇級基準の改正が公表され、長年の課題であったキャリアアップに伴う処遇が改善されます。各病院でも、改正に追随するよう、給与表の見直しに取り組んで欲しいと思います。皆様が「今日も良い看護ができた」と実感できる環境づくりのために引き続き尽力して参ります。

本年も宜しくお願ひ申し上げます。

初春の穏やかな日とに皆様の麗らかな笑顔が重なります。鹿児島県看護連盟の皆様におかれましては、平素変わらぬご厚情に心から感謝申し上げます。

働き盛り世代が急減する中での子育て支援をはじめ、我が国は今、物質的豊かさの追求から人生100年に渡る尊厳重視へ、公共政策の関心が大きく転換しつつあります。自民党では昨夏の内閣改造後に人生100年時代戦略本部を廃し、新たに社会保障制度調査会を強化して、全世代を視野に入れた次代の制度体系について議論を始めています。役員の一人として、性差に着目した科学的な健康支援も積極的に取り入れ、幸せに齢を重ねることのできる近未来の地域づくりに取り組んで参ります。

穏やかならざる世情の鎮撫を願ひ、また各地で活躍する皆様のご健勝を祈念し、新年のご挨拶といたします。

新年あけましておめでとうございます。

本年も、地元岡山から、元気に活動を開始いたしました。元日のすがすがしい朝の空気は、いつでも初心を思い起こさせます。今年も地域の皆さまにご挨拶しながら、全世代型社会保障の実現への決意を新たにいたしました。

時代は大きく動いています。特に昨年は世界情勢の変動による物価高、更なる技術革新、コロナ禍によるDX化の推進など、多くの事柄が急速に変化しました。このような変化を看護業務の効率化、看護の専門性の向上、地域医療の推進にどのように繋げられるだろうか、といつも考えています。限られた人員で質の高い看護を提供できる環境整備に努めてまいります。

いつの時も、看護の最前線は臨床であり、病院や在宅で看護ケアを提供する皆さまです。政策立案の基本となるのは、現場の声です。人や社会を支える看護が、時勢にもとづいて変革していくことを貴連盟の皆さまと一緒に支えてまいりたいと存じます。

# 友納りお

TOMONOH RIO

参議院議員



ともりのり official site  
<https://tomonoh.net/>

ぜひ  
Check

2023年を迎えました。新型コロナウイルス感染症の感染拡大が続くなか、様々な局面で命と向き合い、看護を提供して下さっている皆さまに心より敬意と感謝を申し上げます。

昨年は、このような状況の中でも皆さまに多大なるご支援を賜りました。送り出していただいたこの国政の場で、本年もしっかりと役割を果たしていきます。

2022/11/17 木

昨年の臨時国会では、参議院厚生労働委員会で初めての質問を行いました。「感染症法等の一部を改正する法律」に対する質疑でした。

現場で頑張る皆さまを法律や制度でどのようにお支えできるかを考えながら、質問を検討しました。感染症発生・まん延時に確実な医療を提供するためには、病床の確保だけではなく、そこで働く医療者への支援が必要です。そこで、はじめに平時からの看護提供体制の強化について質問をしました。厚生労働大臣からは、勤務環境の改善、特定行為研修修了者の養成、処遇改善などを引き続き推進するとの回答がありました。

そのほか、発熱外来を含む外来診療の看護職の人員配置、自宅療養者等への健康観察（訪問看護への支援）、保健所の体制強化、DMAT等の法定化、予防接種等の担い手について質問をしました。

2022/12/06 火

閉会間際に2回目の質問の機会をいただきました。

質問通告までわずかな時間しかありませんでしたが、障害を抱える方の支援にかかわる重要な法案です。複数ある法案の内容をしっかりと把握しながら質問を構成しました。

具体的には、精神保健に関する相談支援の対象、障害者の就労支援、入院加療を最小限にする予防的取組（精神科訪問看護の課題）、精神科病院における虐待防止に向けた取組み（精神科看護における懸念事項など）、難病患者等に係る医療費助成の支給認定、障害者を地域で支えるための体制の整備（看多機の課題）について質問を致しました。



Masahiro Ishida

# 石田まさひろ

参議院議員 Member of the House of Coucilers



2023年初登庁



オンラインにて面談中



施設訪問

鹿児島県看護連盟の皆様、日頃より多大なるご支援を賜り、誠にありがとうございます。多くの困難があるにも関わらず医療の最前線に立ち続け、地域の健康を守るために力を尽くされている皆様に心より感謝と敬意を申し上げます。

2013年、新しい年を迎えました。昨年は、新型コロナウイルス・コロナオミクロン株の流行、ロシアのウクライナ侵攻とその影響によるエネルギー不足や物価の高騰、急激な円安など、私たちの暮らしを直撃する出来事が次々と生じました。

一方、国内に目を向けると、デジタル化やクリーンエネルギー化

の加速、安全で安心な社会、持続可能な社会の実現に向けての取り組み等が加速した1年でもありました。

コロナとの戦いが始まって以降、苦難を乗り越えるため社会は大きく変化してきましたが、その原動力となる国民の命と健康を支え続けてきたのは、看護職をはじめとした医療職であることは、間違いありません。あらためてここに、皆様に感謝の意を表します。

今年は、社会の通常化に向けて進む年になります。これまで培った経験をもとに、新しい日常を生み出していく1年でもあります。

知恵と工夫が求められる今、私も新しい発想のもと、国政の場で力を尽くして参ります。



# 人生はなにかを 成し遂げるためにはあまりにも短い ～私の生き方経過報告④～

山下 友香=文

2022年あなたは誰と出逢いましたか？  
どんな景色に心打られましたか？

私は沢山の会いたい人に会いに行きました。初めての景色・まち・その地に生きる人を沢山感じてきました。未知の病気による世の中の変化・身近な大きな戦争・天災等歴史に残る時代を生きている私たちができることを日々考えていました。私がいまできることを考えてきました。

『未来をつくるKaiGoカフェ』南薩パージョン『今を創るKaiGoカフェ』の開催、鹿児島県でのメッセージャーナース全国大会の開催、ITを駆使し看護師に経営の学び×チャレンジする場を提供し続けているピジケアでの活動、すべての自宅に看護の眼が行き届く社会の実現を目指している遠隔みまもり看護での活動、地域のマルシェ、自宅開放の100%おうちサロン。どれも、1分1秒でも多くその方の幸せを感じることができるような場所を実現していく、未来の看多機につながる小さな行動です。小さな行動はどれも一人ではできないことばかり・・・。

過去と未来の中心に今があると考えると、目の前にある今を大切にすること、大切にしていくことでそれは長い年月をかけた

明日の私はどうなっているのでしょうか？  
今、生きている次の瞬間息をしているのでしょうか？

今はこの世界にいない多くの方々が私に教えてくださった「命とは何か？生きていることは当たり前ではなく奇跡の積み重ね」ということを忘れがちな日常の中で、日々それを感じながら動く・・・。

## We are 一般社団法人LIB

Life Is Beautiful

枕崎にしかないこの空気、季節の中で変わりゆく陽の光、身も心も包み込む暖かさ、つけてあげるけどみこっかかげんもあり、時には静寂さを味方につけ、この地の食べ物を必要な時に必要な分食す。

生命力の消耗を最小限にするよう試みながら、笑いやおまじないの力も時には借りて、ヒトリひとり自然にご機嫌様になれる場を生み出していきます。

読んでくださった皆様の暮らしの中にも、1分1秒でも多く幸せを感じられる瞬間がありますように。  
ありがとうございました!!!



プロフィール Profile

山下 友香

1977年枕崎市生まれ枕崎育ち、枕崎を愛し、枕崎在住。  
広島県立保健福祉短期大学卒業後、看護師・ケアマネジャー・雑用係として勤務。現在、枕崎に共生型看護小規模多機能型居宅介護事業所を創設するための準備期間中。自由人。  
Instagram → yuka.8321.love  
フォロー大歓迎



て大きな変化となり、ご機嫌様な自分やご機嫌様な周りの人を創っていくのだと感じたこの1年でした!!!  
さて、いよいよ私が想い描いていた場所のオープンに向けてのカウントダウンがスピードを増していきます。先日は看護協会主催の第1回目の看護小規模多機能型居宅介護（看多機）事業所交流会に参加し、看多機の運営にかかわっている方々と貴重な時間を共有することができました。皆さんの熱い想いを胸に、開設に向けての苦手な書類たちとも向き合い、しっかりと形にしていこうという勇気をいただく時間となりました。また、10月30日に開催された枕崎市市民公開講座では、『これからの人生どういきたいですか?』という問いのもと、枕崎で『できるだけ思うように生きていくこと』についての発表やご自宅で最期の時をお見送りした家族の物語が語られるなか、看多機のことをご紹介くださり枕崎市民の方々からも看多機についての質問をいただくことが多くなってきました。覚悟を持ってやっつけていこうという気持ちの中、なんとなくなぜか逃げたくなるような気持ちになることもある私の逃げ道が徐々に閉ざされていっている感覚です(笑)

寶蔵 真弓=文・報告

特別講演では、コロナウイルス感染症蔓延による先が見えないVUCA（ブーカ）時代（Volatility: 不安定で変化が激しい。Uncertainty: 不確実性が高く先行きが見えない。Complexity: 様々な要素が複雑に絡み合っている。Ambiguity: 物事の因果関係が曖昧）においては、経営・組織の持続性が困難となるということ。そして、少子高齢化の波。病院や医師が少ない地域での感染対策・治療は大変で、職員のメンタルヘルスへの対応もしかりとしいかなければならない。看護師の賃金アップにつながるよう加算をつけていただいたが、コロナ受け入れ病床など持たない病院などでは、業務体制は厳しくなったが、なんの手当もされない現状。また、訪問看護職員はこのコロナ禍で在宅看護を物資もままならない中頑張ってくれたが、そこへの補助も現状に見合っていない状況。早く、すべての看護師が賃金アップされるような体制を作って欲しいと思います。

また、20代の選ぶ理想の上司像は「親しみやすさ・優しさ・頼もしさ」



## 「看護記録」～あるある”OK & NG集”～

2022/9/3 土 南田 幸子=文・報告

会場 鹿児島県自治会館 4階大ホール  
講師 宇都由美子 先生 鹿児島大学病院医療情報部 教授・部長（兼）特命副院長

私自身が、看護教育に関わり始めた頃は、実習生が病棟の体温表や看護記録に記載をさせてもらっていた。この頃の記録に関する規定は、現在よりもかなり緩かったと記憶している。現在、実習生が病棟の看護記録に記載する機会は皆無であろう。その理由はここでことさらに述べずとも、皆さんの周知のことである。しかし、卒業して看護職として就けば、看護の実践能力と同時に記録への能力が求められる。その最たるものが診療記録の一部としての看護記録である。教育現場の記録の現状と、臨床現場のそれは、矛盾とも受けとれる状況になっているが、それに教育の場としては挑まなくてはならない。

研修では、2005年の当初指針の再確認と、2018年に提示された指針について、看護記録に関する法律や保険診療と看護記録

の視点、リスクマネジメントと看護記録、更にインフォームドコンセントと看護記録等進めていかれた。「看護記録記載の基本」については、様々な点で目から鱗であった。2の「適時に記録する」では、業務整理の必要性を述べられており、なかなか進まない点も指摘しておられた。3の「職種が異なる者でも理解できるような用語・表現を選んで記載する」では、看護職だけで通用する表現を用いることで、ある意味優越感に浸っていたと大いに反省した。それと同時に、電子カルテの導入の普及と、入院患者の在院日数の短縮化を鑑みたと、看護記録についての現状と法的根拠等、再度認識し、規定を遵守することの必要性を再確認できた。

非常に有意義な研修会であり、今後の看護教育に活かさなくてはならないと再認識した。



## 看護と政策を考える会

2022/11/5 土

会場 鹿児島県自治会館  
講師 鶴田光樹 先生（医療法人愛誠会理事長兼事務局長）  
参加者：「会場」 議員参加者：24名 一般参加者：23名  
担当者：16名 「リモート」参加者：20名


であり、スタッフと本気で話し合う姿勢が大切だということ。印象深かったのは、「心理的安全性について」どの職場も考え行動しなければならぬということでした。

アンケート結果から、昨年より離職率は増加しており、夜勤回数の偏りや、中堅職員の負担が増大しています。また、子育て世代では病児保育施設の増加が急がれます。

医療現場からは、コロナ禍における病院・介護施設での感染防止対策や工夫について発表がありました。

意見交換会では「nursing.com! 看護職が健康に働き続けられる環境を考える」をテーマに、作業効率の向上や難聴者への対応、トランプルズのこと、男性の育休についてなど活発な意見交換が行われました。どの病院・施設でも規模は違え、同じ悩みを持っており、本会を通して看護職の痛みと、情報を共有して、解決の糸口を探れたこと、議員の方々から聞いていただけたいことは未来への投資につながったのではないだろうかと考えました。

 令和5年度看護連盟会員を募集しております。



**正会員** 看護職の方


日本看護連盟会費	5,000円
鹿児島県看護連盟会費	3,000円
合計 年間	8,000円



**賛助会員**

賛助会員年会費 1,000円

鹿児島県看護連盟の活動に賛同いただける方はどなたでも加入いただけます。



**学生会員** 年会費無料

看護師、保健師、助産師又は准看護師の資格を得るために学ぶ学生で、看護連盟の主旨に賛同していただける方

**申し込み方法**

入会手続きや申込み書類のご請求は、事務局へ電話・FAX・メールにてお問い合わせください。

**会員情報変更**

住所や所属施設など会員情報に変更がある方につきましては下記までお問い合わせください。

**問い合わせ先**

鹿児島県看護連盟事務所

〒892-0816 鹿児島市山下町9番31号

第一ボクエイビル203

電話 (099) 219-5334

FAX (099) 219-5336

Eメール: office.kagoshima@kango-renmei.gr.jp



2022/12/3 土

リーダー研修Ⅲ  
看護政策実現のために、組織代表を国政に送る若者が政治に参加するためには

会場 鹿児島県自治会館 4階403号  
講師 嶋谷圭一 先生 千葉大学予防医学センター特任助教

今回の講演は、国立千葉大学予防医学センター助教で日本看護連盟広報委員オプザーバーでもある、嶋谷圭一先生による「デジタルと消費型社会の政治参加」でした。

講演が始まる前に、まず国会議員の友納先生からの選挙応援感謝の動画があり、なんだかうれしい気分になってのスタートでした。

嶋谷先生の講演は、なんだか大学の講義のようであり（私は大学行ったことはないのですが）、私には切り口が斬新であるが、妙に納得できる内容でした。まず、全員参加型のラインチャットから始まりました。これは匿名参加で、ここだけのアカウントなので質問しやすい利点があり、この活用で大いに盛り上がりました。例えば「何歳までが若者？」と言う質問に対して、「〇〇代と意見が多い中、自分が若いと思えばいくつでも等」とか、「ワークライフバランス」に対しては「それを主張する子ほど仕事のパフォーマンスが悪

く、リア充な子は仕事のパフォーマンスもいい等」なるほど、とそれぞれの考え方を会場からも色々聞くことが出来ました。

講演の内容は、アンケート等のデータから見えてきたことの分析、若者の生観について文献や最近の状況から理解、そしてそこからどのような対策が有効そうかという流れでした。アンケートからの見えてきたことは、今回鹿児島はよく頑張っていたということ。そして全体的に選挙に強い影響を及ぼすのは連盟会員や知人友人からの紹介であり、SNSではまだ影響が低いということがデータからわかり、とても分かりやすかったです。若者に関しては、コスバよりタイパと言われていたが、正直タイパ初めて知りました（タイムパフォーマンス）。寄り道したくない、すぐに結果が出る等で、選挙は、時間をかけても結果につながらないので、コスバ・タイパが悪い。そしてTikTokのように切り抜き動画や、

動画も倍速で見る傾向にあるということでした。

これらの事から導き出したことは、「世代でアプローチを変える」ではなく「看護連盟とは何かを知ってもらう」そして、政策をわかりやすくそしてプロセスを可視化し、「TikTokのようにファスト動画を作り見ってもらうことではないか」ということでした。

今回、色々なデータを知りうるものが出来ましたが、会場からは色々なアンケート調査結果を私たちも知りたいたいもあり。会場からも建設的な意見も活発にあり、とても有意義な研修となりました。私も看護学校で授業担当することがあり、その時、少し私が関わっている看護連盟の活動について話のですが、授業後の感想に「政治大事ですね、先生政治家になつてほしい」と反響がありました。早い段階で看護連盟の活動を知ってもらおうのも大事で、響く人には響くと最近感じる出来事でした。

福元 優一（今村総合病院）＝文・報告

おしゃれ着を自宅でクリーニング



# 1着 12円〜 ハイ・ベック エースドライ

## ダウン・スーツ・セーターが洗える



業界初！植物系ドライ  
クリーニング溶剤配合洗剤

水溶性・油性・不溶性  
の汚れを一度に落とす

最短10分の簡単お洗濯！  
『つけ込み5分・すすぎ1回』

発売から40年の歴史  
ある信頼と実績

物理的な力を加えずに優しく洗える

プロのクリーニング師が推奨

お洗濯方法など、もっと詳しく知りたいお客様は

QRコードもしくは  で検索!

お問い合わせはこちら  
**イツシンハイ・ベック事業部**  
〒860-0845 熊本市中央区上通町2-30

フリーダイヤル  
**0120-17-8129**  
9:30~18:00(日曜・祝日を除く)  
9:30~17:00(土曜)

Lumone

世界に誇れる羽毛ブランド  
**HARUO DOWN**

「HARUO DOWN」。

東洋羽毛の  
だから私たちは、  
羽毛を磨き上げる。

いい羽毛からしか、  
いい羽毛ふとんは生まれない。

品質保証 HARUOラベル

HARUO DOWNの  
詳細はこちら→

GOOD DESIGN  
HARUO DOWN

**TUK** 東洋羽毛九州販売株式会社 鹿児島営業所  
〒890-0063 鹿児島県鹿児島市鶴池1-64-25 ウイング鶴池1-B  
フリーコール 0120-881-125  
URL <https://www.toyoumo.co.jp>

マスクをしています 手洗いをしています 消毒をしています

## お知らせ Information

令和4年8月より鹿児島県看護連盟ホームページ内「支部ログ」では、鹿児島県11支部より各支部年2回の計画で「支部便り、活動報告、地域で頑張っている看護職の紹介、会員の楽しみ事など」を情報発信していきます。  
ホームページの閲覧もどうぞよろしくお願い致します。



参照：鹿児島県看護連盟サイト <https://k-kango.net/activity/branch-log.html>

## 彩筆 Column

「そのままがいい」と言いたい時もあり、「常に変化が必要だ」と言いたい時もある。矛盾するようでそうでもない。その変化を創りだしたのが自分であつたらどうだろう。自らの機会の創出により自らを変えていく。  
変化の中心に常に自分を置いておく、変わろうとするあなたに、そのままがいいと言えればいい。その人の選択を、言葉を、行動を、思想を積極的に肯定していく。  
ありのまま、あなたのままでいいと。

畑中勇二

## 編集後記 Editor's note

明けましておめでとうございます。  
本号は新年号の企画とし、看護の代表として活躍されている議員の先生方に御挨拶を頂きました。看護協会・連盟会長の挨拶もあります。今後も看護の力が発揮できるよう願っています。  
今年も皆様にご一読頂けるよう努力していきたいと思っております。宜しくお願いします。

広報委員：稲本・森田・畑中・有木



